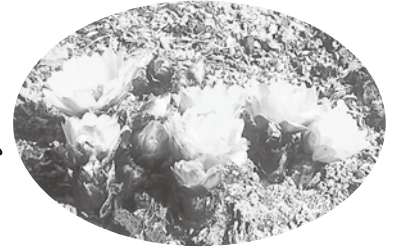




福寿草



発行: 社会福祉法人辰野町社会福祉協議会・辰野町ボランティアセンター・情報紙編集委員会 TEL.41-5558

サマーチャレンジボランティア2022 体験記

サマーチャレンジボランティアに2名の方が参加されました。それぞれご希望の体験をされ、感想を寄せていただきました。

ほのほのランチ 配達ボランティアを体験



“絵てがみ草の根” 朗読ボランティアひびき での体験

私は、夏休みに高齢者のお宅にお弁当を届ける配食ボランティアをしました。きっかけは、小学校の時にした高齢者施設のボランティアからでした。私は、それをしてもっと他の種類のボランティアをやりたいと思いました。ですが、コロナの流行もあり、なかなかボランティアをする機会がありませんでした。そんな時、新聞で配食ボランティアの記事を見ました。配食ボランティアのことは初めて知りましたがやってみようと思い、この活動に参加しました。仕事の内容は、お弁当を高齢者の方に手渡すというものでした。高齢者の方々は皆「ありがとう」と受け取ってくださり心が温かい気持ちになりました。また、小学校の時はうまく伝えられなかった気持ちを言葉に出来たので良かったです。最後に、当日連れて行ってくれたボランティアの方々、コーディネーターさんありがとうございました。

中学3年生
阿川幸歩



何か人の役に立つことができたらいと思い、ボランティアセンターを訪ねてみました。でも、よく考えてみると、草刈りは無理、家事や介護はしたくない、車の運転はヘタクソ…と頭に浮かぶのはできないことばかり。そんな疑問符だらけの状態でしたが、無事に絵手紙と朗読グループひびきを紹介してもらうことになりました。

絵手紙では何も準備してなかったのですが、教わりながら実際にかぼちゃやオクラの絵を描いてみる事ができました。「ひびき」では、まず広報たつの録音を聴き、そのききとりやすさにびっくり。恥ずかしながら自分でやって聞いてみたり、日頃の練習方法や活動内容を教えてもらったりしました。

まだ、人の役には全然立っていないのですが、少しずつ始めることができそうです。

有り難いことです。

60代女性



お知らせ掲示板



お問い合わせ・お申し込みは

ご意見・ご感想を
お寄せください

辰野町ボランティアセンター
〒399-0426 長野県上伊那郡辰野町宮木城前 2674-1
TEL (0266) 41-5558 FAX 41-3922
平日午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
e-メール volunteer@tatsunomachi.jp

ボランティア情報紙「福寿草」をご希望の方は辰野町ボランティアセンターにありますのでお気軽にお出かけください。

「音手紙ほのぼの」夏・秋 合併号 (2 枚組) CD 礎シリーズ「辰野の民話 60」をお届けします

ご存知ですか？伝説「天狗原の枝垂れ栗」や昔話「はだか武兵門」など町内にはたくさんの民話が残されています。今回の礎シリーズは、ほこりの被った分厚い郷土誌(主に上伊那誌)からそんな民話 60 余編を浮かび上がらせてみました。保存版としてお楽しみ下さい。

70 歳以上でご希望の方に無料で CD をお渡しします。

申し込み・問い合わせは

辰野町ボランティアセンターまで



ボランティアセンター秋まつり週間にお出掛け下さい！

開催日：10 月 11 日(火)～10 月 21 日(金)
の平日 8 時 30 分～17 時 15 分
場 所：辰野町ボランティアセンター

作品展示

写真・絵手紙・手芸品など

被災地応援物産展

- ・宮城県石巻市の荳わかめ
- ・岩手県の三色せんべい
- ・熊本県のくまモンラーメン
- ・熊本県の黒糖ドーナツ棒

売上利益は、辰野町共同募金委員会を通じて災害義援金へ寄付します。



大型アルミ収集に

ご協力ありがとうございました

アルミ缶 88kg、アルミサッシ 56kg、ステンレス 3kg、銅 1kg が集まりました。

アルミ缶は常時回収していますので、引き続きご協力をお願いします。



辰野町ほたるの里
世代間交流センター

茶の間

通信 95

TEL / 0266-41-2180

FAX / 0266-41-2187

月～土・9:00～20:00

●茶の間ギャラリー

10月4日(火)～10月31日(月) 絵手紙「和の会」絵手紙展

●ぬい絵サロン

10月 7日(金) 10:00～11:30

●オレンジカフェ

10月12日(水) 10:00～12:00

●折り紙サロン

10月21日(金) 10:00～11:30

※上記の予定は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等により変更・中止になる場合がありますので、ご了承ください。

10月の
予定



9月の茶の間ギャラリーは「スクラッチアート」の作品をお借りして飾らせていただきました。制作者の方はなんと御年 91 歳！「まだまだ元気な先輩がいるんだから、私達も頑張らないと！」と、見に来られた方たちの良い刺激になったようです(^^)／☆

ボラセンの花壇に 3 つの花
が合わさって一輪になって
いる百日草が咲きました。



次回のつばやきは
林彦さんです。

林宏樹

私が最近思いを巡らせている事は、定年後仕事を辞めた後の「第二の人生」と云われる時の過ごし方です。知り合いの先輩に聞くと働いている時の方が良いよ、時間を持て余してしまう等のご意見を頂く事が有りますが、今の私には想像できても実感が湧いて来ません。仕事を辞めた後は、以前から気ままな車旅をしてみたいなと思い寝泊まりが出来る様に軽貨物車を架装し概ね準備は出来ました。後は行きたい場所、期間、費用等を楽しみながら決めて行きたいと思っ居りますが、直ぐ飽きてしまわないか心配しながら「ちむどんどん(ワクワク)」しています。



つばやき